



2021年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2021年5月11日

上場会社名 情報企画 上場取引所 東
 コード番号 3712 URL <https://www.jyohokikaku.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松岡 勇佑
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 井口 宗久 TEL 06-6265-8530
 四半期報告書提出予定日 2021年5月14日 配当支払開始予定日 2021年6月7日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年9月期第2四半期の業績(2020年10月1日～2021年3月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期第2四半期	1,578	7.6	610	1.7	611	1.8	423	2.4
2020年9月期第2四半期	1,466	△0.1	600	7.1	600	6.8	413	6.9

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年9月期第2四半期	126.43	—
2020年9月期第2四半期	123.41	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年9月期第2四半期	5,907	4,777	80.9
2020年9月期	5,860	4,488	76.6

(参考) 自己資本 2021年9月期第2四半期 4,777百万円 2020年9月期 4,488百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年9月期	—	40.00	—	40.00	80.00
2021年9月期	—	40.00	—	—	—
2021年9月期(予想)	—	—	—	40.00	80.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年9月期の業績予想(2020年10月1日～2021年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,100	2.1	1,150	3.0	1,150	2.9	800	3.5	238.83

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年9月期2Q	4,090,000株	2020年9月期	4,090,000株
② 期末自己株式数	2021年9月期2Q	740,343株	2020年9月期	740,343株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年9月期2Q	3,349,657株	2020年9月期2Q	3,349,817株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間(2020年10月1日から2021年3月31日の6ヶ月間)におけるわが国経済については、新型コロナウイルス感染症により、依然厳しい状況が続いているものの、日経平均株価の上昇や為替の円安など総じて堅調で、消費や生産は持ち直しの兆しもあります。当社の主要な販売先である金融機関におきましては貸出増があったものの、低金利で業況は依然厳しいと見られます。コロナ禍により金融機関への訪問が制限されていますが、当社は、WEB会議により打合せの機会を設け、テレワークにより開発を補うなど営業・開発業務を進めています。

業況につきましては、「システム事業」は、「担保不動産評価管理システム」が大型案件の納品に加え地方銀行や信用金庫で更改案件が多数受注されたほか、「融資稟議支援システム」が信用金庫中心に売上増加となり増収となりました。システム開発に係る「システムインテグレーション部門」とシステムのメンテナンスを行う「システムサポート部門」の当第2四半期累計期間の売上高は前年同期比増収となり、営業利益は前年同期並みとなっております。

「不動産賃貸事業」につきましては、賃貸収入の売上高は前年同期比増収となり、営業利益も前年同期比増益となっております。

以上の結果、当第2四半期累計期間の売上高は1,578,265千円(前年同期比7.6%増)、営業利益は610,911千円(同1.7%増)、経常利益は611,563千円(同1.8%増)、四半期純利益は423,512千円(同2.4%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①システム事業

「システムインテグレーション部門」

主要なシステムである「担保不動産評価管理システム」は大手金融機関や地方銀行宛てに増収となったほか、地方銀行や信用金庫から多くの更改案件を受注しております。また「融資稟議支援システム」も、コロナ禍からペーパーレス等業務効率化の必要性が増し信用金庫宛てに大幅増収かつ多くの受注を獲得しました。また「決算書リーディングシステム」や「自己査定支援システム」も更改案件中心に増収となりました。この結果、システムインテグレーション部門の売上高は、842,266千円(前年同期比12.0%増)、セグメント内の売上高構成比は56.7%となりました。

「システムサポート部門」

メンテナンスの売上高は、例年の路線価データ納品やシステム導入が進み前年同期比増収となり、システムサポート部門の売上高は642,064千円(前年同期比1.9%増)、セグメント内の売上高構成比は43.3%となりました。

以上の結果、システム事業の売上高は1,484,331千円(前年同期比7.4%増)、セグメント利益は554,791千円(同0.7%減)となりました。

②不動産賃貸事業

不動産賃貸事業は、賃貸マンション3棟、立体駐車場1棟、賃貸オフィス1棟及び賃貸店舗2件の計7物件あり、当第2四半期累計期間の売上高は、賃貸収入93,934千円(前年同期比11.1%増)、セグメント利益は56,120千円(同34.3%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期会計期間末における資産合計は、5,907,283千円となり、前事業年度末に比べ46,428千円増加いたしました。これは主に現金及び預金が312,694千円、東京事務所移転に伴う差入保証金が48,508千円増加した一方で、売掛金が322,750千円減少したことによるものです。

(負債)

当第2四半期会計期間末における負債合計は、1,129,458千円となり、前事業年度末に比べ243,097千円減少いたしました。これは主に、前受収益及び未払法人税等が減少したことによるものです。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産合計は、4,777,824千円となり、前事業年度末に比べ289,525千円増加いたしました。これは四半期純利益の計上によるものです。

この結果、自己資本比率は、80.9%(前事業年度末は76.6%)となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べ312,694千円増加し、2,331,770千円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は522,196千円（前年同期比46.5%増）となりました。これは主に税引前四半期純利益の計上と売上債権の減少により資金が増加した一方で、前受収益の減少及び法人税等の支払による資金の減少があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は75,475千円（前年同期比89.4%減）となりました。これは前期に賃貸用不動産取得による支出があったため減少したものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は134,026千円（前年同期比0.1%減）となりました。これは配当金の支払によるものであります。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染症の拡大が収まらず、経済への影響が懸念され、今後、消費や生産は低迷することも予想されます。主要な販売先である金融機関の取り巻く環境も大きな変化が考えられます。

このような状況の中、当社といたしましては、WEB会議やテレワーク等を活用することで影響を極力受けないように進めていきます。

2021年9月期におきましては、売上高3,100,000千円（前年同期比2.1%増）、営業利益1,150,000千円（同3.0%増）、経常利益1,150,000千円（同2.9%増）、当期純利益800,000千円（同3.5%増）と予想しております。

3. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年9月30日)	当第2四半期会計期間 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,019,076	2,331,770
売掛金	827,558	504,807
仕掛品	36,122	14,608
未収収益	3,362	27,130
その他	9,657	46,511
流動資産合計	2,895,776	2,924,829
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,336,882	1,336,882
減価償却累計額	△294,404	△319,176
建物(純額)	1,042,478	1,017,706
構築物	4,205	4,205
減価償却累計額	△3,243	△3,364
構築物(純額)	962	841
機械及び装置	75,054	75,054
減価償却累計額	△75,054	△75,054
機械及び装置(純額)	0	0
工具、器具及び備品	70,011	68,982
減価償却累計額	△61,424	△60,282
工具、器具及び備品(純額)	8,586	8,700
土地	1,665,888	1,665,888
有形固定資産合計	2,717,916	2,693,137
無形固定資産		
電話加入権	1,116	1,116
ソフトウェア	22,471	21,457
無形固定資産合計	23,587	22,573
投資その他の資産		
関係会社株式	10,000	10,000
繰延税金資産	154,881	149,541
会員権	12,650	12,650
差入保証金	46,042	94,551
投資その他の資産合計	223,574	266,743
固定資産合計	2,965,077	2,982,454
資産合計	5,860,854	5,907,283

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年9月30日)	当第2四半期会計期間 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	149,013	138,233
未払金	89,801	77,617
未払消費税等	60,469	54,924
未払法人税等	235,797	195,865
前受収益	377,657	204,696
賞与引当金	108,471	100,305
製品保証引当金	3,089	2,229
その他	10,420	8,993
流動負債合計	1,034,719	782,867
固定負債		
役員退職慰労引当金	265,523	275,566
長期預り保証金	72,312	71,024
固定負債合計	337,835	346,591
負債合計	1,372,555	1,129,458
純資産の部		
株主資本		
資本金	326,625	326,625
資本剰余金		
資本準備金	365,175	365,175
資本剰余金合計	365,175	365,175
利益剰余金		
利益準備金	1,816	1,816
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	4,559,310	4,848,835
利益剰余金合計	4,561,126	4,850,652
自己株式	△764,627	△764,627
株主資本合計	4,488,299	4,777,824
純資産合計	4,488,299	4,777,824
負債純資産合計	5,860,854	5,907,283

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)
売上高	1,466,676	1,578,265
売上原価	516,327	644,589
売上総利益	950,348	933,676
販売費及び一般管理費	349,903	322,764
営業利益	600,444	610,911
営業外収益		
受取利息	66	17
未払配当金除斥益	57	98
助成金収入	135	520
その他	16	16
営業外収益合計	275	651
経常利益	600,720	611,563
税引前四半期純利益	600,720	611,563
法人税、住民税及び事業税	197,695	182,711
法人税等調整額	△10,367	5,339
法人税等合計	187,327	188,051
四半期純利益	413,392	423,512

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	600,720	611,563
減価償却費	28,146	31,012
賞与引当金の増減額 (△は減少)	3,149	△8,165
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△673	△859
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	6,941	10,043
受取利息及び受取配当金	△66	△17
助成金収入	△135	△520
売上債権の増減額 (△は増加)	98,165	322,750
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△15,368	21,514
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△132	△40,671
仕入債務の増減額 (△は減少)	△35,916	△10,779
未払金の増減額 (△は減少)	△968	△10,348
未払消費税等の増減額 (△は減少)	1,457	△5,545
前受収益の増減額 (△は減少)	△155,073	△172,960
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△18,267	△1,679
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	29,066	△1,288
小計	541,045	744,049
利息及び配当金の受取額	66	17
助成金の受取額	135	520
法人税等の支払額	△184,808	△222,391
営業活動によるキャッシュ・フロー	356,438	522,196
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△703,264	△2,522
無形固定資産の取得による支出	△4,552	△4,493
差入保証金の差入による支出	△1,465	△68,460
投資活動によるキャッシュ・フロー	△709,282	△75,475
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△265	—
配当金の支払額	△133,916	△134,026
財務活動によるキャッシュ・フロー	△134,182	△134,026
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△487,026	312,694
現金及び現金同等物の期首残高	2,152,359	2,019,076
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,665,333	2,331,770

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期累計期間(自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	システム事業	不動産賃貸事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	1,382,140	84,535	1,466,676
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—
計	1,382,140	84,535	1,466,676
セグメント利益	558,661	41,782	600,444

(注) 各報告セグメントにおける利益は、営業利益を使用しております。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

当第2四半期会計期間において、賃貸用不動産を1物件取得しております。

これにより、前事業年度の末日に比べ、当第2四半期会計期間の報告セグメントの資産の金額は、「不動産賃貸事業」において678,871千円増加しております。

II 当第2四半期累計期間(自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	システム事業	不動産賃貸事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	1,484,331	93,934	1,578,265
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—
計	1,484,331	93,934	1,578,265
セグメント利益	554,791	56,120	610,911

(注) 各報告セグメントにおける利益は、営業利益を使用しております。